

事務事業名	藤澤浮世絵館運営管理費										担当課	部課名	生涯学習部郷土歴史課			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	01	細目	008	説明	02	課等の長	田代 俊之	電話	6420

1. 事業概要

事業開始年度	平成 25 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	本市が所蔵する浮世絵を中心に、藤沢市の歴史資料等の展示公開を目的とした藤澤浮世絵館の管理・運営を行い、展示及び事業を展開し、市民が郷土愛を育み、郷土の歴史・文化に触れる機会を拡充する。 ※本事業は、平成29年度までは郷土文化推進費、平成30年度からは藤澤浮世絵館運営管理費で実施。						
事業目的および必要性	郷土愛と豊かな心を育むため、市の保有する文化財等をはじめ、地域の文化資産に、いつでも市民が触れられるように展示公開等の環境を整備することが求められており、旧東海道の宿場や江の島の歴史を現した浮世絵及び歴史文化資料を展示公開する施設として、管理・運営を行う。						
対象	1. 個人	市民				433,060	人
根拠法令等	条例(市) 藤沢市藤澤浮世絵館条例, 藤沢市藤澤浮世絵館条例施行規則						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 有限会社 工匠)						
	(委託等内容 : 藤沢市藤澤浮世絵館の清掃業務)						
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金 (負担金 : ココテラス湘南7階共益費・光熱費)						
<input type="checkbox"/> その他 ()							
藤沢市市政運営の総合指針2020				その他の計画との関連			
重点施策名		指針体系コード					
オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出		2-2-41					
関連の深い「市民生活に関する意識調査結果」							
市民意識調査における質問項目		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
地域の歴史や文化が継承され、発展すること		3 点	3.3 点	3.3 点	3.3 点		
		点	点	点	点		

令和元年度 支出済額	事業費節別内訳		
	費 目	支出済額 (千円)	主な事業内容
	委託料	493 千円	清掃委託
	使用料及び賃借料	27,607 千円	ココテラス湘南7階賃借料ほか
	報酬	8,869 千円	浮世絵館非常勤職員報酬ほか
	負担金補助及び交付金	6,977 千円	ココテラス湘南7階共益費・光熱費
59,943 千円	その他	15,997 千円	賃金, 旅費, 需用費, 役務費, 報償費, 備品購入費
【参考】 令和2年度 予算額	事業費節別内訳		
	費 目	予算額 (千円)	主な事業内容
	委託料	994 千円	空撮動画制作ほか
	使用料及び賃借料	27,644 千円	ココテラス湘南7階賃借料ほか
	報酬	114 千円	浮世絵館運営委員会報酬ほか
	負担金補助及び交付金	7,298 千円	ココテラス湘南7階共益費・電気料
51,361 千円	その他	15,311 千円	賃金, 旅費, 需用費, 役務費, 報償費, 備品購入費

2. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
正規職員等			2.41	1.90
再任用短時・任期付短時職員			0.00	0.00
非常勤職員			4.00	4.00
合計	0.00	0.00	6.41	5.90

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

3. 事業実施内容・成果

令和元年度 事業実施 内容	藤澤浮世絵館における事業の実施 展示会6回, 来館者数28, 204人 藤澤浮世絵館運営委員会の実施(2回) 開館3周年記念講演会の実施						
	指標名	単位	平成28年度 目標値	平成29年度 目標値	平成30年度 目標値	令和元年度 目標値	備考
成果目標	藤澤浮世絵館の来館者数	人			20,500	21,000	
	参考						
活動実績	指標名	単位	平成28年度 実績値	平成29年度 実績値	平成30年度 実績値	令和元年度 実績値	備考
	藤澤浮世絵館日数	日			280	258	
成果実績	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	実績値	備考
	藤澤浮世絵館の来館者数	人			24,783	28,204	
数値で表せない効果							

4. コスト分析

年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
コスト	行政費用(フルコスト) A	0	0	89,532	75,848			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	0	0	81,941	76,379			
	事業費(支出済額-②報酬合計)			51,915	51,130			
	償還金利子			0	0			
	人件費合計(①+②+③)	0	0	30,026	25,249			
	①職員給与合計(常勤)			20,476	15,650			
	②報酬合計(非常勤)			8,630	8,813			
	③退職金相当額			920	786			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	0	0	7,591	-531			
	①減価償却費			1,687	1,265			
	②退職給与引当金繰入額			5,904	-1,796			
	③不納欠損額			0	0			
	④その他()			0	0			
	行政収益(事業収入) B	0	0	1,136	1,108			
(3)現金を伴う収入 (千円)	0	0	1,136	1,108				
①分担金及び負担金 c			0	0				
②使用料及び手数料 d			0	0				
③国庫支出金			0	0				
④県支出金			0	0				
⑤その他(雑入)			1,136	1,108				
(4)現金を伴わない収入 (千円)	0	0	0	0				
収入未済増減額			0	0				
収支差額(純費用)A-B E	0	0	88,396	74,740				
分析指標	項目	単位	単位	単位	単位			
	藤澤浮世絵館の来館者数 F	-	-	24,783	28,204			
	1単位あたりの総費用 A/F (円)	-	-	3,612.64	2,689.26			
	市民1人あたりの負担額 E/人口 (円)	0.00	425,105	0.00	427,501	205.90	429,317	172.59
受益者負担率 (C+D)/A (%)	-	-	0.00	0.00				

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	来館者数の増加を目指すため、より多くの市民等に向けてPRを強化する必要がある。
(2) (1)解決のための令和元年度の取組	近隣自治会・町内会へのチラシ回覧及び市内公立小中学校の全児童にチラシを配布し、藤澤浮世絵館の周知を行い、来館者が増加した。 ふじさわ宿交流館や市内の病院・センターなどで浮世絵の展示を行い、藤澤浮世絵館の認知度を高めた。
(3) 令和元年度末時点の課題	来館者数の増加を目指すため、様々なツールを使ってPRを拡大していく必要がある。また、地域や学校・関連団体等との連携を深める。
(4) (3)解決のための今後の取組	関連団体等と連携した企画や展示を行い、引き続きチラシ配布による積極的なPRを進める。また、ホームページを充実させ、新たな客層の取り込みを図る。

6. 事務事業の特徴

(1) 事業の性質	① 法的根拠		
	○	ア=法令等の根拠はないが、市の裁量により実施するもの(イ～オ以外) イ=市の条例等で規定されている事業 ウ=県の条例等で事業の実施について推奨・規定されているもの エ=国の法律で事業の実施について推奨・規定されているもの オ=法律等により、事業の実施が義務付けられているもの(市に裁量の余地がないもの)	
	② 事業実施の位置づけ(市民へのサービス提供状況)		
	○	ア=国、県、他自治体や民間等も、市内や近隣市町村で市民が利用できる同種のサービスを提供しているもの イ=国、県、他自治体等も、市内や近隣市町村で市民が利用できる同種のサービスを提供しているもの ウ=国、県、他自治体等も同種のサービスを提供しているが、一部のサービスは本市のみが提供しているもの エ=本市のみがサービスを提供し、よりよい生活環境の実現、地域の発展、市民生活の向上を目的とするもの オ=本市のみがサービスを提供し、生活基盤の維持・確保、市民の権利維持・安全確保を目的とするもの	
	③ 事業期間		
	○	ア=恒久的に実施するもの イ=年限の定めのないもの ウ=時限的に実施する事業で、終了まで5年以上あるもの エ=時限的に実施する事業で、今後2～4年で終了するもの オ=時限的に実施する事業で、本年度で終了するもの	
	(2) 財政的な特徴	④ 事業費…令和元年度支出済額	
		○	ア=300,000千円以上 イ=100,000千円以上～300,000千円未満 ウ=30,000千円以上～100,000千円未満 エ=5,000千円以上～30,000千円未満 オ=5,000千円未満
		⑤ 一般財源比率…事業費に占める一般財源の割合	
		○	ア=80%以上 イ=50～80%未満 ウ=30～50%未満 エ=10～30%未満 オ=10%未満
⑥ 固定的経費比率…行政費用(フルコスト)に占める固定的な経費の割合			
○		ア=10%未満 イ=10～30%未満 ウ=30～50%未満 エ=50～80%未満 オ=80%以上	

(3) 事業の種類	(4) その他の事業特性
2. 市民等サービス(その他)	藤沢市の歴史・文化を市民をはじめ、多くの来館者に伝えるもの。

7. 事務事業を取り巻く環境の現状と今後の予測

社会情勢等	<p>年度末には新型コロナウイルスの出現により、藤澤浮世絵館も閉館することとなった。同時に、自宅でも楽しめるツールの模索及び収束後に向けての新たな取り組みなどを一様に思案することとなった。</p> <p>2024年度上半期をめどに、デザインを新しくした紙幣を発行することが発表され、葛飾北斎の「神奈川冲浪裏」が採用されたことから、浮世絵への関心の高まりが期待できる。</p>	
	<p>川崎浮世絵ギャラリーが設立され、公益社団法人川崎・砂子の里資料館から川崎市が無償貸与された作品が展示されている。</p>	
市民ニーズ	把握方法	<p>藤澤浮世絵館では、来館者アンケート及び事業実施のアンケートによるニーズの把握や、藤澤浮世絵館運営委員会においての意見交換による把握(年2回)。</p>
	把握内容	<p>来館数、来館のきっかけ、展示内容の感想等、居住地(市内外)、年代などの項目について回答されたもの及び自由記載の内容。</p>
	対応等	<p>改善が必要な事項については、周知の方法を工夫したり、接遇に気をつけるなど館内で共通認識を図っている。</p>

8. 事務事業の評価と今後の方針

評価	<p>開館当初から積極的な周知活動を進める中で、多くの来館者を迎え、リピーターの獲得にも実績がみられるようになった。さらなる展示内容の充実と関係機関との連携を目指し、平成30年度は、姉妹都市松本市の松本市美術館で「江の島浮世絵展」を開催し、多くの来館者に藤沢市の文化資料としての浮世絵の周知ができた。令和元年度には、松本市の日本浮世絵博物館から、葛飾北斎の「富嶽三十六景」など著名な絵師の優品浮世絵の貸与による展示を行い、市民ならびに市外からの来館者を多く迎え、浮世絵館の活用についての認知を深めることに寄与した。</p>				
	<table border="1"> <tr> <td>まちづくりテーマ</td> <td>① 安全で安心な暮らしを築く</td> </tr> <tr> <td>事業の方向性</td> <td>現状維持</td> </tr> </table>	まちづくりテーマ	① 安全で安心な暮らしを築く	事業の方向性	現状維持
まちづくりテーマ	① 安全で安心な暮らしを築く				
事業の方向性	現状維持				
今後の方針	<p>東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、浮世絵を通じて市民ならびに国内外に藤沢の歴史文化を発信することに努め、文化向上及び歴史ある郷土への愛着を育める施設として寄与する。</p> <p>また、令和3年に開館5周年を迎えることから、他館からの貸与による展示も計画し、多様な文化資料を市民が享受できる環境づくりも活動視野に入れる。</p>				

9. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
45	浮世絵館運営委員会に関すること	無	無	3	3
46	浮世絵館展覧会の企画運営に関すること	無	無	3	1
47	浮世絵館ワークショップ、講演会等の企画運営に関すること	無	無	3	1
48	浮世絵館グッズの企画販売に関すること	無	無	1	1
49	浮世絵館の施設の管理に関すること	無	無	1	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。
 ※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

10. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	神原 勇人	確認日	2020.8.24
----	-------	----	-------	-----	-----------